

学校だより

こくぶん

令和6年度 第13号

令和7年 2月 4日

市川市立国分小学校

校長 江澤 博行

学校教育目標 未来を切り拓く国分っ子の育成

～ワクワク学び、ニコニコあいさつ、イキイキ育つ子～

<http://ichikawa-school.ed.jp/kokubun-sho>

♪ もうすぐ春ですね ♪

2月2日の節分、2月3日の立春が過ぎると、暦の上では、春ということになります。立春が過ぎたところで、雛人形を飾りました。とても立派なお雛様です。新校舎2階の図書室前の廊下にありますので、授業参観の際にご覧ください。学校では1年のまとめの時期に入ります。6年生の卒業に向けて学校行事の計画も進んでいます。寒い日が続く、インフルエンザが流行するおそれもありますので、感染予防を心がけましょう。体調を崩すことなく健康に学校生活を送れることを願っています。



備えあれば憂いなし

避難所開設・運営訓練がありました。市川市の職員の皆さんや地域の皆さんが、災害時の避難所開設や運営を想定して行いました。有事の時の備え、子供たちの見えないところで、多くの方々が支えてくださっています。学校でも避難訓練を実施しました。皆、真剣な表情です。



新春書き初め

新年を迎え、各学年で書き初めを行いました。1、2年生は硬筆 3年生以上は毛筆で書きました。



5年生ホワイトスクール

1月15日から17日まで、5年生は湯沢町岩原スキー場にホワイトスクール（スキー体験）に行ってきました。全員参加、そして全員がリフトに乗り、スキーが上達して帰ってきました。困難を乗り越え、自信に満ちあふれた表情の5年生でした。



ニコニコ交流会

1年生と保育園・幼稚園の年長さんとの交流会がありました。はじめは互いに緊張している様子でしたが、次第に打ち解け、ニコニコの交流会になりました。



～学校はいつでも教育相談を受け付けています。小さな心配でもご相談ください。また、ゆとろぎ相談室前に相談したいことをお手紙にして入れられる「ほっとルームお手紙ポスト」を設置しています。～